

統計でみる佐久地域のすがた

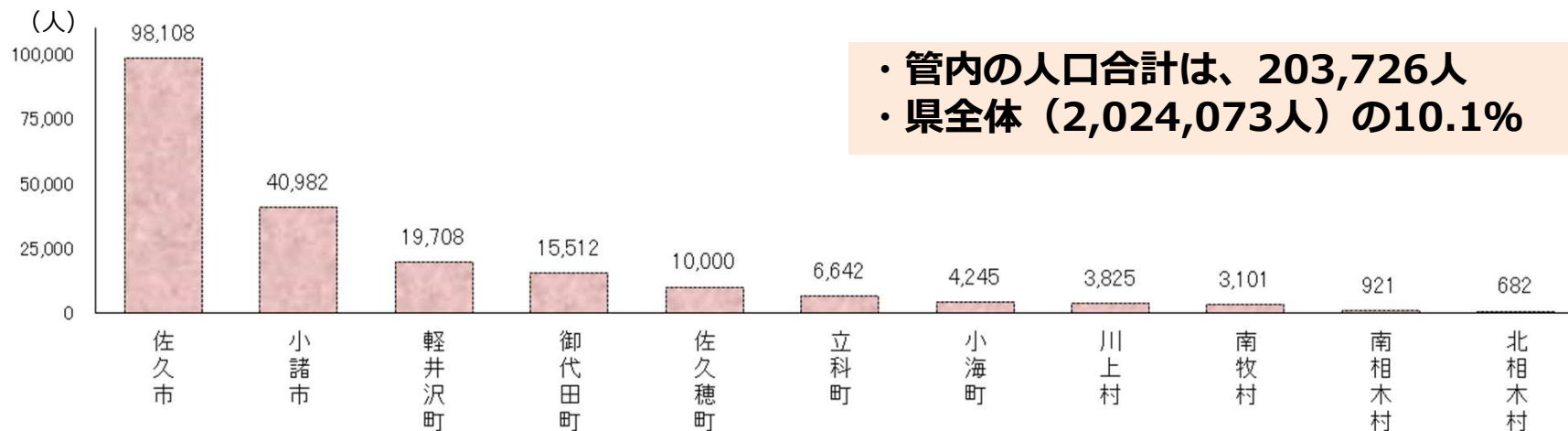
資料 7

※総合5か年計画に関する主な統計値を抜粋

【人口】

○市町村別人口

<令和3年4月1日現在>

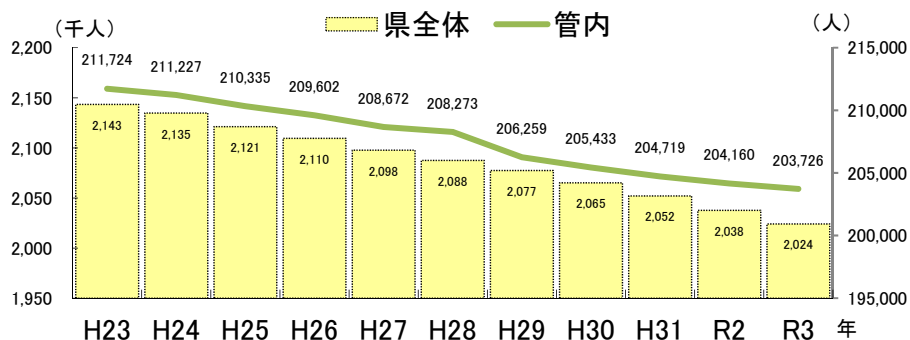


- ・管内の人口合計は、203,726人
- ・県全体 (2,024,073人) の10.1%

出典：県企画振興部

○人口の推移

<令和3年4月1日現在>

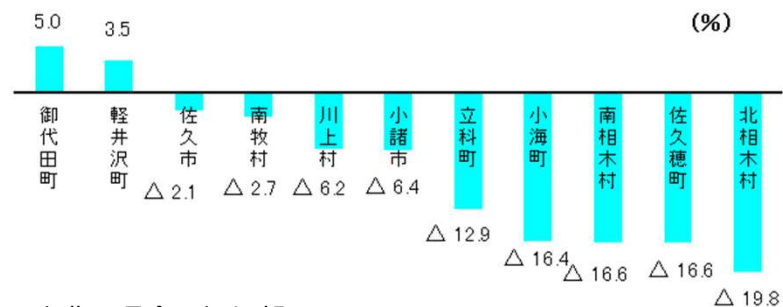


出典：県企画振興部

- ・人口減少社会の到来が鮮明に
- ・10年間で約8,000人の減 (△3.8%)

○10年間の人口増減率

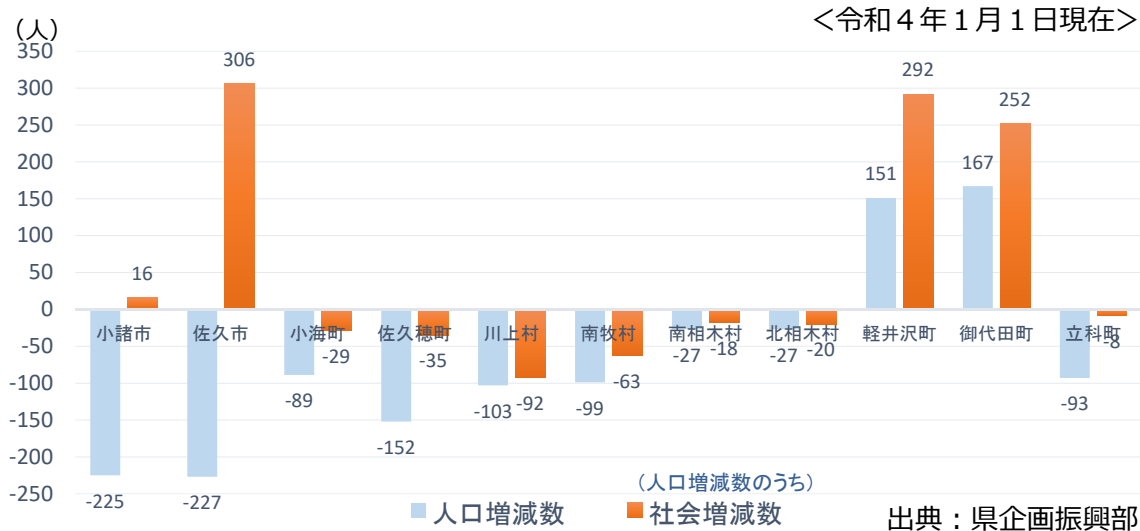
(H23~R3)



出典：県企画振興部

- ・御代田町、軽井沢町は増加
- ・他市町村は減少

○人口増減数（前年比）



・御代田町は、長野県内で最も人口増加数が多い

※長野県内の前年比人口増加自治体は、御代田町(167)、軽井沢町(151)、南箕輪村(80)、根羽村(10)、原村(8)の5町村 *カッコ内は増加数

・小諸市、佐久市は、社会増

※人口増減数 = 自然増減数 + 社会増減数

* 自然増減数

出生者数と死亡者数の差

* 社会増減数

転入者数 - 転出者数 + その他増減数

○年齢別人口の推計

（佐久地域11市町村の人口ピラミッド）

・生産年齢人口（15～64歳）の明らかな減少が見込まれる

※生産年齢人口（2045年は推計値）

2020年：111,654人

2045年：77,501人（△30.6%）

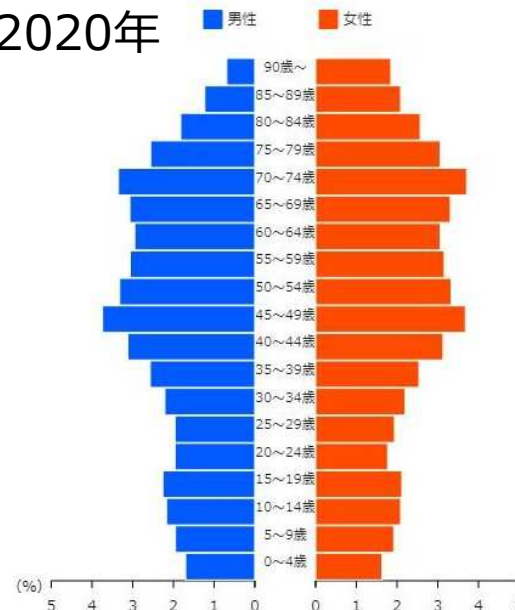
※老年(65歳以上)人口（2045年は推計値）

2020年：65,498人

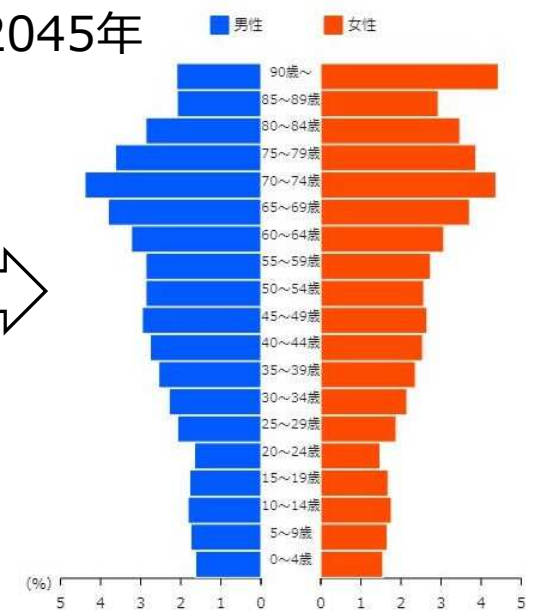
2045年：71,482人（+9.1%）

・女性高齢者の増加が著しい

■ 2020年



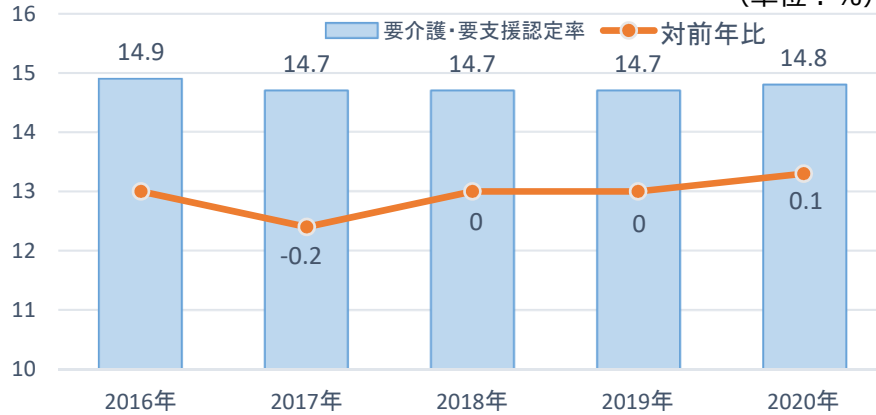
■ 2045年



出典：地域経済分析システム（RESAS）

【健康長寿】

○要介護・要支援認定率（佐久地域）（単位：％）



出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告月報」を基に算出

- ・要介護・要支援認定率は現状を維持

【地産地消】

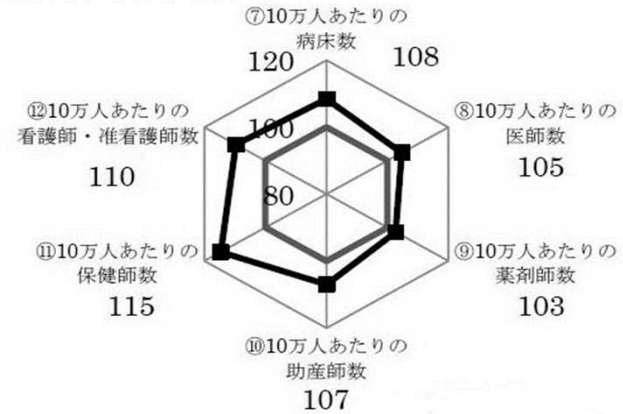
○木材生産量（圏域別）

順位	地域	生産量(千m ³)	構成比(%)
1	佐久	104.2	19.2
2	木曾	88.7	16.3
3	長野	83.0	15.3
4	上田	66.7	12.3
5	松本	50.0	9.2
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・
計		543.4	100.0

出典：県林務部

- ・信州カラマツの郷土であり、伐採期を迎えた優良なカラマツが豊富に存在
- ・需要が好調であり、森林施業が間伐から主伐に移行しているため、生産量が増加

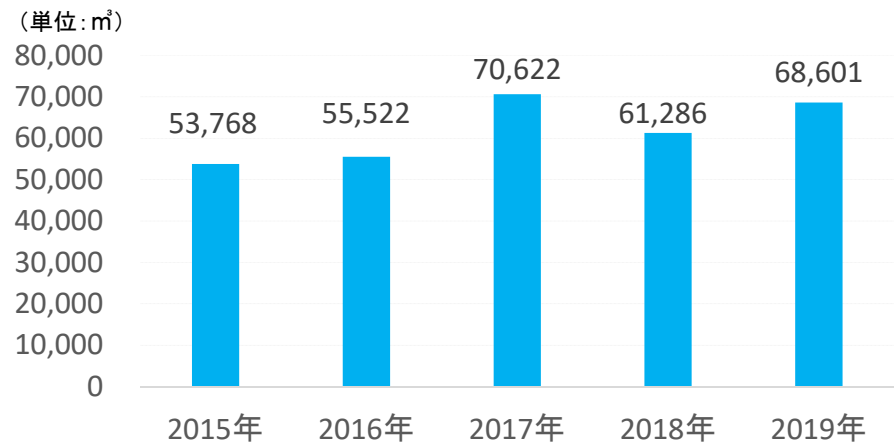
○医療体制状況 ※長野県を100として佐久地域と比較（指数）



出典：しあわせ信州創造プラン2.0

- ・保健活動が活発で、医療体制が充実
- ・全ての項目が県平均以上

○民有林カラマツ丸太生産量の推移（佐久地域）



出典：県林務部

○農産物産出額（圏域別）

<令和元年>

順位	地域	産出額	構成比(%)
		(億円)	
1	佐久	552	19.3
2	松本	528	18.5
3	長野	456	16.0
4	北信	427	15.0
5	南信州	237	8.3
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・
計		2,856	100.0

出典：県農政部

○農業経営耕地面積（圏域別）

<令和2年>

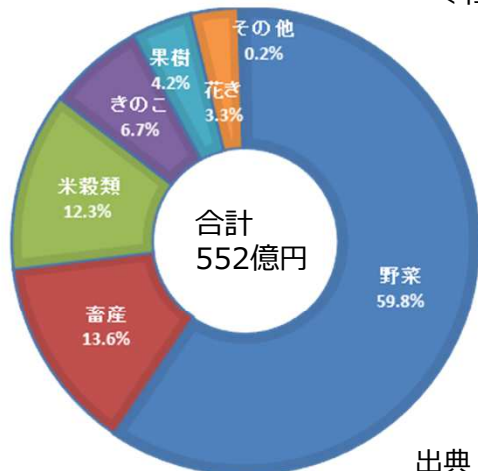
順位	地域	面積(ha)	構成比(%)
1	松本	13,933	22.0
2	佐久	10,961	17.3
3	長野	8,562	13.5
4	上伊那	7,829	12.4
5	北信	4,811	7.6
・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・
計		63,345	100.0

出典：農林水産省「農林業センサス」

○農産物産出額

■佐久地域

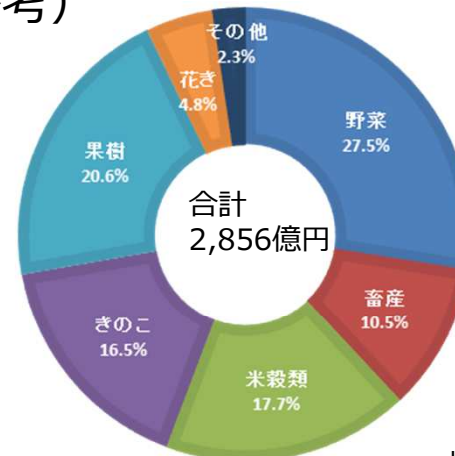
<令和元年>



出典：県農政部

■県全体 (参考)

<令和元年>



出典：県農政部

・南佐久地域を中心に県内有数の農産物の産地

【観光】

○観光地延利用者数（圏域別）

<令和2年>

順位	地域	万人	構成比(%)
1	佐久	942.6	18.3
2	諏訪	857.3	16.7
3	長野	771.9	15.0
4	松本	618.1	12.0
5	上田	402.5	7.8
・	・	・	・
・	・	・	・
計		5,147.5	100.0

出典：県観光部

○観光消費額（圏域別）

<令和2年>

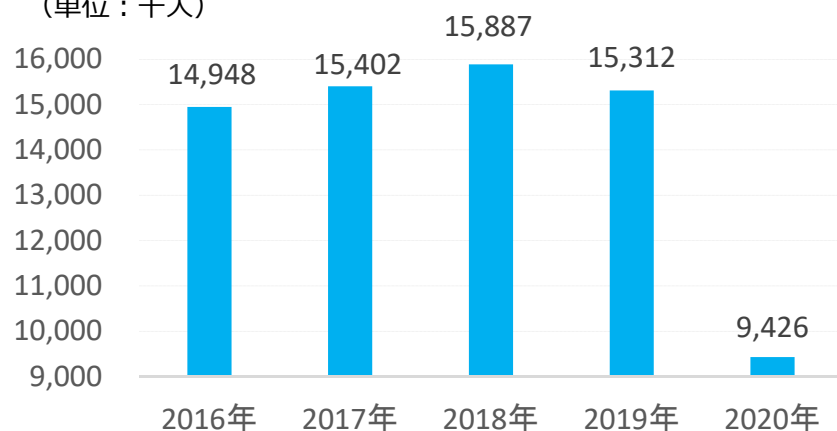
順位	地域	億円	構成比(%)
1	佐久	354.8	19.3
2	長野	344.0	18.7
3	北信	262.0	14.2
4	諏訪	231.6	12.6
5	松本	201.5	10.9
・	・	・	・
・	・	・	・
計		1,841.4	100.0

出典：県観光部

・ 軽井沢町をはじめ、多くの観光客が訪れる県内屈指の観光エリア

○観光地延利用者数の推移（佐久地域）

（単位：千人）



出典：県観光部

○観光地延利用者数内訳

<令和2年>

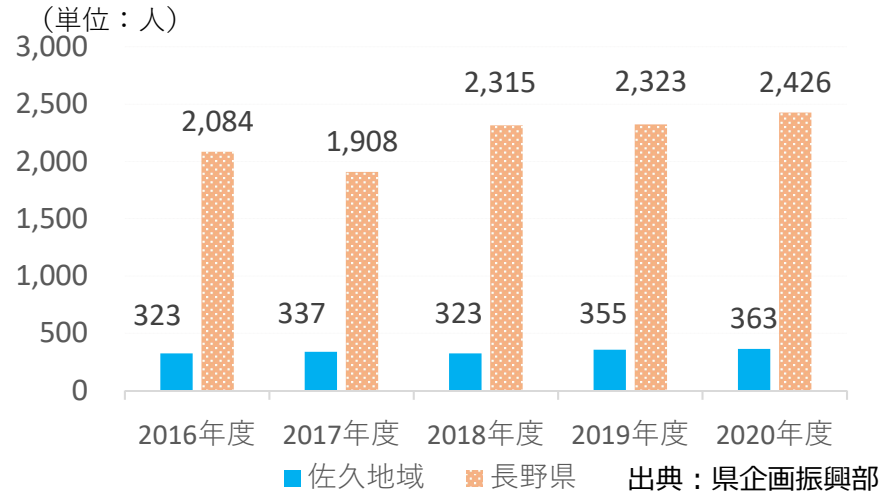
	延利用者数 (千人)	割合 (%)
佐久地域計	9,426	100
小諸市	893	9.5
佐久市	1,397	14.8
軽井沢町	5,144	54.6
立科町	1,283	13.6
その他	709	7.5

出典：県観光部

・ ここ数年、観光客は増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により激減

【移住】

○移住者数の推移

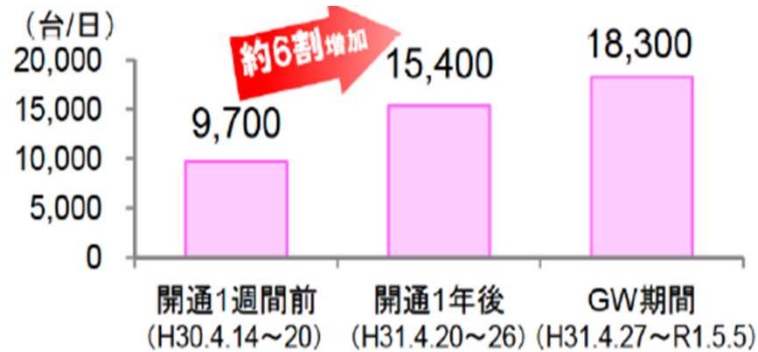


・佐久地域、県全体ともに移住者は増加傾向

【中部横断自動車道】

○長野区間の交通量 ※H30.4.28開通

■佐久南IC～佐久中佐都IC

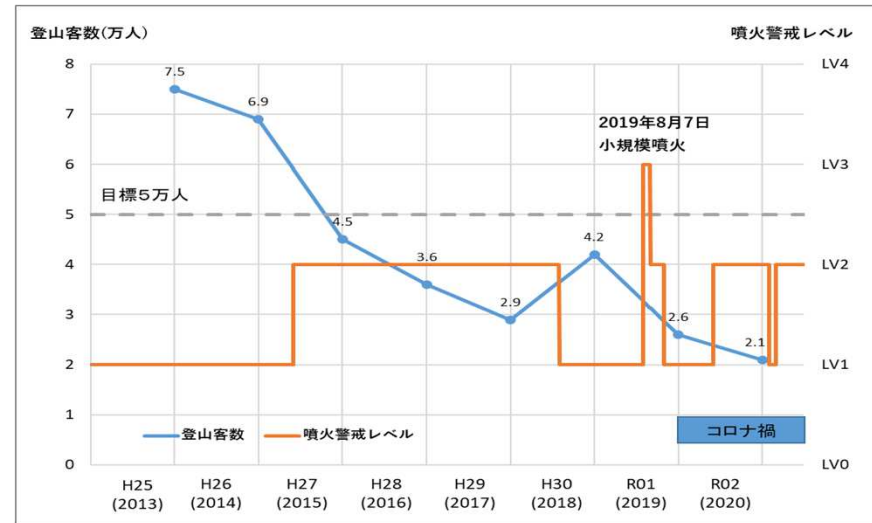


出典：国土交通省関東地方整備局長野国道事務所・甲府河川国道事務所、中日本高速道路株式会社東京支社発表資料

・新区間の開通後、交通量は順調に増加

【浅間山】

○登山客数と噴火警戒レベルの推移



・登山客数はレベル上昇により大きく減少

■佐久臼田IC～佐久南IC

